

第14回国連犯罪防止刑事司法会議における日本弁護士連合会声明文
(日本語訳)

議長，各国政府，国際機関そして市民団体の代表団の皆様，御列席の皆様，日本弁護士連合会（以下「日弁連」といいます。）を代表して，第14回国連犯罪防止刑事司法会議（以下「コンGRESS」といいます。）に際して申し上げます。

まずはじめに，日本で活動する全ての弁護士が加盟する組織である日弁連として，皆様が現地で又はオンラインでコンGRESSに参加いただけましたことを心より歓迎いたします。また，新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大という困難な時において，延期後のコンGRESSの開催を可能にした全ての関係者の努力に，心から感謝します。

犯罪防止や刑事司法が法の支配や人権擁護という中核的価値とともに歩んできたということは，私達の共通の信念です。この信念は2030年アジェンダがそれぞれの目標，とりわけ目標16を設定したことで，改めて確認，発展されました。そして，1990年の第8回コンGRESSで採択されたように，「すべての人に保障される人権や基本的自由の適切な保障は・・・すべての人が独立した法律専門家による法的サービスへの効果的アクセスを享受すること」を求めています。したがって，日弁連は法に関する専門的知見を用いて，人権擁護や法の支配がコンGRESSの議題において実施されるべく，コンGRESSに貢献することを望みます。犯罪防止政策の立案が議論される場合は常に，こうした中核的価値が検討されなければなりません。法遵守の文化に関するいかなる議論も，このような中核的価値により導かれるべきです。このような重要な議論に貢献するため，日弁連はコンGRESSに向けて真剣に取り組んで参りました。

2019年の4月に，日弁連は，「第14回国連犯罪防止刑事司法会議における京都宣言に含めるべき事項に関する意見書」を採択・公表いたしました。意見書には以下の事項が含まれています。

1. 弁護士の役割に関する基本原則について，京都宣言は全ての国に対してあらためて同原則を周知するべきである。そして基本原則を実施する国際的メカニズムを設立するよう勧告し，弁護士会その他の弁護士専門家団体の役割に，弁護士に対する不適切な制約又は侵害に対して，その構成員を守り防御することが含まれるよう基本原則を拡張することを勧告するべきである。
2. 死刑制度について京都宣言は，死刑を速やかに廃止し，死刑廃止までの間その執行を停止するよう各国に求めるべきである。
3. 刑罰制度に関して京都宣言は各国に対して，受刑者の社会への再統合を促進する

法制度の創設やネルソン・マンデラ・ルールズに則った処遇の実現，刑務所内での強制労働の廃止を求めるべきである。

4. また，京都宣言は各国に対して，啓発的なプログラムの策定や効果的な市民参加の奨励，社会的紛争を調整・解決するための教育実践の促進を通じて，人権，法の支配といった法的な価値に照らした市民向け法教育の発展を求めるべきである。

日弁連はこれらの政策が，京都宣言並びに kongress における幅広い議論に盛り込まれることを強く希望いたします。

続きまして，kongress 期間内における日弁連の活動を御紹介いたします。日弁連は kongress 期間内に様々なイベントを主催・共催いたします。附属会議として，日弁連のイベントでは，弁護士の役割に関する基本原則 30 周年や死刑廃止，終身刑と人権，被疑者及び犯罪被害者双方に対する法的アクセス，法教育，国際刑事法など，多くのトピックが取り上げられます。加えて，3 月 13 日の土曜日には，日弁連はオンライン形式で kongress の参加者のために国際シンポジウムを開催する予定です。この国際シンポジウムは，国際弁護士連盟（UIA）と国際刑法学会日本部会との共催，駐日欧州連合代表部の後援により開催されます。日弁連は全ての参加者をこれらのイベントへ招待・歓迎いたします。

結びに代えて，古代中国の哲学者である孔子のとても有名な言葉を紹介させていただきます。それは，「罪を憎んで，人を憎まず。」です。この短い格言はどのように犯罪と向き合うかについて多くのことを語っています。私達は，人々や社会を守り社会正義を維持するために犯罪と闘う必要があります。そして益々国際化し凶悪化する犯罪を処罰し，抑止・予防・制圧する必要があります。それと同時に，私達は常に被疑者や有罪判決を受けた者の人間性を尊重しなければなりません。それが私達のスタート地点であるとともに，平和で包摂的な社会を達成する目標のために必要なことでもあります（SDGs 16）。御清聴ありがとうございました。この kongress での皆様の体験が楽しく実り多いものであることを願っています。

2021 年（令和 3 年）2 月 18 日

日本弁護士連合会